

にこにこ情報

# 竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール [kikaku@ryokujukai.or.jp](mailto:kikaku@ryokujukai.or.jp)

写真提供：江尻育弘(社会保険労務士江尻事務所)



飛行日誌

六十も過ぎると若い頃の言動に今さらながら恥し入ることが多い。ずいぶん前のことだが、世界的なロングセラー『夜と霧』に私はじめて出会ったのは、作家の五木寛之さんが沖縄市で行った講演「こころの風景」がきっかけだった。五木さんは講演のなかで『夜と霧』に触れ、著者の精神科医ヴィクトル・E・フランクルの目を通して語られるアウシュビッツから奇跡的に生還した人々のことを話した。結局、あの過酷な強制収容所を生き延びたのは、強固な意思を持った人々ではなく、むしろ些細なことに感動し、感受性の豊かなどちらかと言えば弱い人たちだったことを五木さんは語った。

講演が終わって、たまたま先輩に同行し、五木さんを囲んで空港通りのパブレストランで会食をする機会があった。その時、私は五木さんに、悲惨な状況にあっても感動できる人間は、結局強いからなんじゃないですか、とぶしつけない質問をした。五木さんは私の話に耳を傾けながら、そうかもしれないですね、と小さく頷いた。穏やかに相手を包み込むような話し方だった。

後日、私は実際に『夜と霧』を読んで、浅はかな質問をしたことが恥ずかしくて仕方なかった。フランクルは、アウシュビッツを生きた人々の中に精神の崇高さと感受性の豊かさを見たのである。彼らは、一日一回配給されるパンを自分よりも飢えに苦しんでいる人に与えたり、水溜りに映った夕陽の美しさに感動したり、また、雪の下に芽吹く植物に春の到来を感じたり、絶望的な死の淵にあっても、世界の美しさや時節の移ろいに目を見張り、ささやかな希望を持ち続けた人たちだった。そして、フランクル自身、収容所で最愛の妻と両親をなくした一人の収容者だったのだ。

人間の強さ、弱さの問題よりも、もつと深いところで人間への絶対的な信頼を綴ったのが、『夜と霧』であり、五木さんもそのことを話したのだ。私の失言は若さゆえの暴走というより、大切なものを見る心に欠けていたのである。これからは歳を重ねることで、少しはましな自分になりたいと願う。(富永健)

# ケアハウス ていんさぐぬ花

## 開所一周年を祝う

去る4月1日(水)、ケアハウスていんさぐぬ花は、開所一周年を迎えた。

この日は、利用者、職員がフロアに集い、感謝の記念パーティーが開催された。

利用者の田仲康雄さんと松尾介護員による三線演奏に、仲松介護員の舞踊「かぎやで風」で、幕を開け、徳元施設長が挨拶をした。

続いて利用者の金城恵子さんの乾杯の音頭で飲み物や紅白のかるかん饅頭をほおぼりながら、みんなで民謡「ていんさぐぬ花」を歌うなど、余興を楽しんだ。途中、利用者の福里ユキ子さんが飛び入りでズンドコ節を披露し、会はさらに盛り上がった。

最後は利用者の皆様も一緒にカチャーシーを踊り、又来年お祝いしようと約束して、利用者の健康を祈念しつつ感謝のなか閉会した。

(松尾涼子)



# ひまわり畑を見学 (ケアハウスはいびすかす) 花見・海の駅へドライブ

3月27日(金)、あいにくの曇り空の天気の中、ケアハウスはいびすかすの利用者8名をお連れして北中城村にあるひまわり畑を見学しに行きました。

ひとしきりひまわりを鑑賞した後、バスは海中道路を目指して移動。道中の車内では「天ぷらが食べたい」との声が上がり海の駅あやはしの中にある天ぷら屋の魚天ぷらを皆さんで頬張り少し休憩をとってから帰路へ着きました。

(祝嶺賢宅)



# 施設開所一周年を迎えて



ケアハウス ていんさぐぬ花 施設長 徳元将己

「ていんさぐぬ花」と命名し、親の教えを心とする施設として県内唯一無二の歌碑を建立し、華々しく開所したケアハウスていんさぐぬ花が、去る4月1日に一周年を迎えました。

この1年間は、入居者のお世話や新たな入居者の受付、施設整備等であわただしく、これほど歳月の速さを感じたことはありませんでした。しかし、1年間を振り返って大過なく過ごせたことは大変素晴らしい限りであり、これも関係者の皆様方のご指導、ご支援のお蔭だと改めて心から感謝申し上げます。

さて、本施設の入居者は、すでに50名に達し、少々入退去の変動はあるものの職員のお世話のもと毎日楽しく過ごされております。特に、施設各階のフロアとテラス内を体力保持のために歩かれる姿も見られ、また各種レクリエーション

でも日々楽しく頑張っておられます。

このような中、4月1日には3階フロア内で一堂に会し、施設開所一周年記念を行いました。職員がお祝いのかん菓子とジュース等でもてなし、余興も、職員と入居者によるお祝いの古典音楽「かぎやで風」で幕を開け、そして職員による古典音楽の踊りの他、ギター演奏や入居者によるカラオケの独唱で会場の盛り上がりも最高潮に達し、フィナーレは全員のカチャーシーで閉め、楽しいひとときを過ごすことができました。入居者一人ひとりが、いかに我が家の新築を祝っているような雰囲気を感じました。

施設としては、お祝いをしていただいた入居者の皆様の気持ち、今後処遇に活かし、沖繩ならではの「いちやれば兄弟」の絆の中で、より安心して楽しんでいただけるよう頑張りたいと思っております。関係者の皆様方には、今後尚一層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 緑樹苑デイサービス内、模様替え

## レクリームから運動器具を移動

軽費老人ホーム緑樹苑の解体工事に伴い、隣接するデイサービスでは、去る3月13日(金)、レクリームから機能訓練の際に使用する運動器具(階段、平行棒、トレーニングマシン等)を移動し模様替えを行った。

レクリームは、軽費老人ホームと直結していて、今回の解体工事の対象となる設備のため移動することとなった。

模様替えをしたホール内を見た利用者からは「雰囲気変わったね」との声もあり、運動器具が利用者のテーブル席に近くなったことから、雑談しながら運動をしたり楽しく過ごす様子が見られた。

(比嘉なおみ)





### 後援会だより

3月26日(木)、緑樹苑の食堂を会場に、後援会ふれあいパーティーが行われた。

パーティーの冒頭で後援会の奥座達男会長があいさつし、3月14日に開催された「第3回国際ひやみかち節コンクール」を成功裡に終えられたことが報告され、会員方々に対し同コンクール開催協力への感謝の意が伝えられた。

パーティーでは、ひやみかち節に関する取材をしたニュース映像やコンクール時の録画ビデオが上映されたほか、余興として同コンクールに出演した「エルマーナ&まほカンパニー」による本格的なフラメンコが披露された。

フラメンコでは、メンバーらが華やかな衣装を身にまとい情熱的な踊りで観客を魅了した。また、コンクールでも演じた「ひやみかち節」のフラメンコも披露され、会場は大いに盛り上がった。

エルマーナ&まほカンパニーを代表してメンバーの島袋さんと新里さんがあいさつに立ち「ひやみかち節」の振付は約8年前に考案したもので、沖縄の音楽とフラメンコには相通ずるものがある」と話した。(砂川智規)



挨拶するエルマーナ&まほカンパニーの島袋さん(左)と新里さん(右)



### 礼楽塾

礼楽塾とは、緑樹会に集う人々が「礼」によって美しく調和し、「楽」によって自らの人生を謳歌することを目的に行われる後援会会員のための活動です。日程が変更になる場合もあります。参加ご希望の方、また新たに活動を始めたい方、こんな活動があったらいいなのアイディアも、ぜひ、事務局までご連絡下さい！(\*印は、会場が講師の道場等となります。)

- |           |         |          |         |
|-----------|---------|----------|---------|
| ■三板       | 第2・4(火) | ■王府おもしろ* | 第2・4(水) |
| ■御座楽・路次楽* | 毎週(火)   | ■応急手当法   | 第2(木)   |
| ■島言葉      | 第1・3(水) | ■湛水流三線   | 第3・4(金) |
| ■クエーナ     | 第2・4(水) | ■PHP勉強会  | 各施設ごと   |

### PHPかりゆし友の会

PHPかりゆし友の会は、「素直な心になりましょう」をモットーに、学習会や交流会等を行っています。セミナー開催時に入会受付を行っておりますので、ぜひ、ご参加ください。(参加ご希望の方は、下記の連絡先へ直接ご連絡下さい)

- 日 時:平成27年5月9日(土)17:00 ~
- 場 所:総合福祉センター緑樹苑
- テーマ:「PHP誌」輪読と気づき合い
- 連絡先:090-1945-0752(田中)、090-3795-5393(金城)

## 緑樹会職員全体会議



4月16日(木)、社会福祉法人緑樹会の「平成27年度職員全体会議」が緑樹苑デイサービスセンターで行われた。

会議では、冒頭に富永健常務理事があいさつし、昨年度を振り返りながら今年度に向けての方針を述べた。

つづいて平成27年度の事業計画について、各施設長及びセンター長からそれぞれの事業所の方針と今年度取り組み事業内容について説明がなされ、各職員への周知を図った。

その他、法人内で今年度から変更になった制度や、改定された諸規程についての説明が行われた。



また、会議の中で資格取得者の表彰も合わせて行われ、介護福祉士試験に合格した職員(5名)、上級救命講習を修了した職員(1名)に金一封が贈られ表彰された。表彰を受けた職員たちはそれぞれあいさつし、今後の業務への取組に向けて抱負を述べた。

全体会議に引き続いて行われた緑樹会互助会総会では、宮城憲治互助会会長から、平成26年度の事業報告、収支決算の報告のほか、平成27年度の事業・収支予算の説明と互助会の役員及び評議員が発表され、いずれも会場の拍手をもって議決された。(砂川智規)



## 平成27年度第1回理事会を開催



社会福祉法人緑樹会の平成27年度第1回理事会が4月5日(日)、緑樹苑会議室で行われた。

任期満了に伴う役員改選後初となる理事会では、「理事長」の選出が行われ、理事たちの互選により金城和昌理事が引き続き理事長として再任することとなった。また、つづいて行われた理事長による常務理事の指名についても富永健理事が指名され、常務理事として継続することが確認された。

役員(理事・監事)の任期は2年間で、平成27年4月5日から平成29年4月4日までとなる。(砂川智規)

## 5月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさくぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(金)			ボウリング	手芸クラブ	
2(土)			映写会	映写会	園外活動
3(日)					
4(月)		手芸クラブ			休園日
5(火)		カラオケクラブ	アメリカエアート学会	アメリカエアート学会	休園日
6(水)		ミニシアター	スカッシュボール		休園日
7(木)			ミニドライブ	手作りおやつ会/ハンドマッサージ	
8(金)	母の日交流会	母の日会	歌会	手芸クラブ	
9(土)			映写会		園外活動
10(日)					
11(月)			ボウリング	映写会	デイサービス交流会
12(火)		三板クラブ・民舞	誕生会	苑内交流	
13(水)		防災訓練	輪投げ		デイサービス交流会
14(木)	法人監査・防災訓練	書道クラブ	ミニドライブ	防災訓練	
15(金)	法人監査	手芸クラブ	おやつ会	手芸クラブ	
16(土)			映写会	映写会	園外活動
17(日)					
18(月)		お茶クラブ	輪投げ		デイサービス交流会
19(火)			フラダンス	手作りおやつ会	
20(水)		ミニシアター	カラオケ	映写会	デイサービス交流会
21(木)		カラオケクラブ・美化活動	ミニドライブ	誕生会	
22(金)	評議員会・理事会		脳トレ	手芸クラブ	
23(土)			映写会		園外活動
24(日)					
25(月)		誕生会	映写会		デイサービス交流会
26(火)		三板クラブ・民舞	お茶会	手作りおやつ会	
27(水)	防災訓練	防災訓練	ボウリング	防災訓練	デイサービス交流会
28(木)		散髪・書道クラブ	散髪	映写会	
29(金)	誕生会		ミニドライブ	手芸クラブ	
30(土)			映写会		園外活動
31(日)					

## 感謝録

温かい御支援、御協力下さいました方々に、厚く御礼申し上げます。

(平成二十七年三月一日～三月三十一日)

(金員の部)

伊藤 マサ子 様

## 編集後記

先日、テレビのバラエティ番組で、僧とタレントが禅問答を掛け合う場面があった。僧から「歩く山とは？」の問いにタレントが「麓に土井たか子の姿が見えます」と、かつて女性初の党首・衆議院議長を務めた土井たか子氏の「山が動いた」の名文句を引用した解答をし笑いを誘った。模範解答として僧は「山は動かないという先入観を捨て修行に励むことが大事」と説明した。

模範解答にも感心したが、タレントの解答も、固定観念・概念にとらわれず、しかも笑いも織り交ぜたとんちのきいた解答で、より感心させられた。

「歩く山とは？」の問いに、私自身は何も答えが浮かばず、先入観にとらわれている自分が気がついた。(砂川智規)